

令和４年度 上半期 四国中央市水道事業 業務状況説明書

令和４年 ４月 １日から

令和４年 ９月３０日まで

四国中央市水道局

目 次

令和4年度上半期（令和4年4月1日～令和4年9月30日）の 業務の状況

1	事業の概況	1
2	経理の状況	1
	予算の執行状況	1
	(1) 収益的収入及び支出	1
	(2) 資本的収入及び支出	1

前年度の決算の状況

3	令和3年度四国中央市水道事業会計決算の状況	2
	(1) 概要	2
	(2) 決算報告書	4
	(3) 損益計算書	8
	(4) 剰余金計算書	9
	(5) 貸借対照表	10
	(6) 決算に関する注記	12

1 事業の概況

給 水 件 数	44,257 件 (令和 4 年 9 月 30 日現在)
上半期総給水量	5,440,665 m ³ (令和 4 年度上半期)
1 日平均給水量	29,730 m ³ (令和 4 年度上半期)

2 経理の状況

予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	上半期執行額 (B) 円	執行率 (B/A) %
営業収益	1,766,666,000	897,194,640	50.8
うち給水収益	1,740,320,000	886,717,640	51.0
営業外収益	534,404,000	31,551,809	5.9
特別利益	30,000	0	0.0
収入合計	2,301,100,000	928,746,449	40.4
営業費用	2,006,457,000	486,432,326	24.2
営業外費用	221,520,000	70,854,569	32.0
特別損失	480,000	0	0.0
予備費	4,543,000	0	0.0
支出合計	2,233,000,000	557,286,895	25.0

(2) 資本的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	上半期執行額 (B) 円	執行率 (B/A) %
補助金	74,000,000	0	0.0
企業債	685,000,000	0	0.0
負担金	147,937,000	72,684,848	49.1
工事負担金	8,000,000	0	0.0
固定資産売却代金	563,000	0	0.0
収入合計	915,500,000	72,684,848	7.9
建設改良費	1,262,828,000	667,069,162	52.8
企業債償還金	557,920,000	275,214,412	49.3
負担金	1,580,000	785,881	49.7
予備費	6,077,000	0	0.0
支出合計	1,828,405,000	943,069,455	51.6

3 令和3年度四国中央市水道事業会計決算の状況

(1) 概要

1. 総括事項

経営状況につきましては、給水人口の減少や節水意識の向上、さらに4月～5月下旬までの取水制限による節水の呼びかけ等が影響し、水道料金収入等総収益は前年度と比べ約3,500万円の減少となりましたが、職員数減による職員給与費の減少、企業債支払利息の減少により費用につきましても約5,500万円減少し、結果として159,529,539円の純利益を計上しております。

そのほか、当年度も高水圧地域の解消に向けて11月に中田井浄水場から自然流下で配水する区域の拡張を行いました。それにより漏水による無効水量が減少し、有収率はさらに改善されております。

○給水状況について

給水人口	82,206人
普及率	97.93%
給水率	98.36%
年間総配水量	11,061,846 m ³
年間総有収水量	9,794,706 m ³
有収率	88.54%
供給単価 1 m ³ 当り	179 円 94 銭
給水原価 1 m ³ 当り	171 円 13 銭

○経営状況について

収益的収支

	税込額	税抜額
収入	2,318,679,298 円	2,133,176,445 円 (前年度比 35,002,223 円減)
支出	2,098,903,496 円	1,973,646,906 円 (前年度比 54,879,988 円減)
純利益		159,529,539 円

資本的収支

	税込額
収入	877,942,744 円
支出	1,581,026,620 円
不足額	703,083,876 円

資本的収入額が支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 60,192,606 円、減債積立金 139,651,774 円及び過年度分損益勘定留保資金 503,239,496 円で補填しました。

○建設事業について

本年度は 62 件の建設改良事業を実施しました。主なものは次のとおりです。

- ・補助事業

- 中田井配水池系耐震配水本管布設工事（第 16 工区）

- 土居地域遠隔監視システム整備工事

- ・施設改良工事

- 土居地域上水道整備工事

- ・委託業務

- 川滝地区水道施設機械電気設備更新基本設計業務

2. 経営指標に関する事項

令和 3 年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度比 1.3 ポイント増の 108.08%となり、健全経営の水準とされる 100%を上回っております。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比 2.87 ポイント増の 105.15%となり、事業に必要な費用を給水収益で賄えている状況とされる 100%を上回っています。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比 2.1 ポイント増の 43.17%となっております。中田井浄水場の更新工事が完了した令和元年度以降は数値が改善されております。

いずれの数値につきましても現時点では良好と言えますが、現在実施中の管路更新事業の他にも、場外施設の多くが更新の時期を迎えており、施設の更新・再構築には相当な事業費を要することとなります。今後も給水人口の減少等による料金収入の減少が見込まれており、厳しい経営状況となることが想定されます。

これらの課題を解決すべく、水道料金の見直しを検討し、中長期的な視野に立った設備投資を行い、持続可能な事業運営に取り組んでいきます。

<経営指標の推移>

	H29	H30	R1	R2	R3
経常収支比率	106.45%	108.50%	106.13%	106.78%	108.08%
料金回収率	103.12%	104.92%	102.73%	102.28%	105.15%
有形固定資産減価償却率	55.48%	54.73%	39.91%	41.07%	43.17%

(2)決算報告書

令和3年度四国中央

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業 法第24条第3項 の規定による 支出額に係る 財源充当額
	円	円	円
第1款 水道事業収益	2,301,500,000	0	0
第1項 営業収益	1,955,196,000	0	0
第2項 営業外収益	346,274,000	0	0
第3項 特別利益	30,000	0	0

支 出

区 分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業 法第24条第3項 の規定による 支出額
	円	円	円	円	円
第1款 水道事業費用	2,243,000,000	0	0	0	0
第1項 営業費用	2,010,773,000	0	0	0	0
第2項 営業外費用	227,168,000	0	0	0	0
第3項 特別損失	480,000	0	0	0	0
第4項 予備費	4,579,000	0	0	0	0

市 水 道 事 業 会 計 決 算 報 告 書

額			
合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
円	円	円	
2,301,500,000	2,318,679,298	17,179,298	仮受消費税及び 地方消費税
1,955,196,000	1,967,037,730	11,841,730	181,723,201
346,274,000	351,641,568	5,367,568	
30,000	0	△30,000	

額						
小 計	地方公営企 業法第26条 第2項の規定による繰 越額	合 計	決 算 額	地方公営企 業法第26条第2項 の規定による 繰越額	不用額	備 考
円	円	円	円	円	円	
2,243,000,000	0	2,243,000,000	2,098,903,496	0	144,096,504	
2,010,773,000	0	2,010,773,000	1,883,746,381	0	127,026,619	仮払消費税及び 地方消費税
227,168,000	0	227,168,000	215,152,075	0	12,015,925	53,319,097
480,000	0	480,000	5,040	0	474,960	
4,579,000	0	4,579,000	0	0	4,579,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			
	当 初 予 算 額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
	円	円	円	円
第1款 資本的収入	1,042,600,000	0	1,042,600,000	0
第1項 補助金	71,486,000	0	71,486,000	0
第2項 企業債	680,000,000	0	680,000,000	0
第3項 負担金	283,594,000	0	283,594,000	0
第4項 工事負担金	6,344,000	0	6,344,000	0
第5項 固定資産売却代金	1,176,000	0	1,176,000	0

支 出

区 分	予 算 額				
	当初予算額	補 正 予算額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額
	円	円	円	円	円
第1款 資本的支出	1,771,700,000	0	0	1,771,700,000	27,200,000
第1項 建設改良費	1,086,181,000	0	0	1,086,181,000	27,200,000
第2項 企業債償還金	678,220,000	0	0	678,220,000	0
第3項 負担金	1,560,000	0	0	1,560,000	0
第4項 予備費	5,739,000	0	0	5,739,000	0

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額703,083,876円は、当年度分消費税及び地方消費税資本

額		合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
継続費通次 繰越額に係 る財源充当 額					
円	円	円	円	円	
0	1,042,600,000	877,942,744	△164,657,256		
0	71,486,000	82,469,000	10,983,000		仮受消費税及び 地方消費税
0	680,000,000	506,100,000	△173,900,000		0
0	283,594,000	283,593,347	△653		
0	6,344,000	5,780,397	△563,603		
0	1,176,000	0	△1,176,000		

		決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
継続費通次 繰越額	合 計		地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰越額	継続費通次 繰越額	合 計		
円	円	円	円	円	円	円	
0	1,798,900,000	1,581,026,620	92,905,000	0	92,905,000	124,968,380	
0	1,113,381,000	901,279,257	92,905,000	0	92,905,000	119,196,743	仮払消費税及び 地方消費税
0	678,220,000	678,197,100	0	0	0	22,900	81,946,049
0	1,560,000	1,550,263	0	0	0	9,737	
0	5,739,000	0	0	0	0	5,739,000	

的収支調整額60,192,606円、減債積立金139,651,774円及び過年度分損益勘定留保資金503,239,496円で補填した。

(3)損益計算書

令和 3 年度 四国中央市水道事業損益計算書
(令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで)

	円	円	円
1 営 業 収 益			
(1) 給 水 収 益	1,762,440,936		
(2) そ の 他 営 業 収 益	25,930,382	1,788,371,318	
2 営 業 費 用			
(1) 原 水 及 び 浄 水 費	406,129,430		
(2) 配 水 及 び 給 水 費	157,073,138		
(3) 総 係 費	175,905,909		
(4) 減 価 償 却 費	1,083,970,058		
(5) 資 産 減 耗 費	9,806,319		
(6) そ の 他 営 業 費 用	0	1,832,884,854	
営 業 損 失			44,513,536
3 営 業 外 収 益			
(1) 受取利息及び配当金	681,136		
(2) 他 会 計 負 担 金	39,470,899		
(3) 受 託 事 務 収 益	29,180,170		
(4) 長 期 前 受 金 戻 入	273,051,179		
(5) 雑 収 益	2,421,743	344,805,127	
4 営 業 外 費 用			
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	116,171,945		
(2) 受 託 事 務 費	24,471,378		
(3) 雑 支 出	114,147	140,757,470	204,047,657
経 常 利 益			159,534,121
5 特 別 利 益			
(1) 固 定 資 産 売 却 益	0		
(2) 過 年 度 損 益 修 正 益	0		
(3) そ の 他 特 別 利 益	0	0	
6 特 別 損 失			
(1) 固 定 資 産 売 却 損	0		
(2) 過 年 度 損 益 修 正 損	4,582	4,582	△ 4,582
当年度純利益			159,529,539
前年度未処分利益剰余金			0
そ の 他 未 処 分 利 益 剰 余 金 変 動 額			139,651,774
当年度未処分利益剰余金			299,181,313

(4)剰余金計算書

令和3年度 四国中央市水道事業剰余金計算書

(令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで)

(単位：円)

	資本金	剰 余 金							資本合計
		資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金				
		受贈財産 評価額	その他 資本剰余金	資本剰余 金合計	減債 積立金	建設改良 積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余 金合計	
前年度末残高	10,524,352,256	33,728,166	27,492,903	61,221,069	0	0	257,761,233	257,761,233	10,843,334,558
前年度処分額	118,109,459	0	0	0	139,651,774	0	△ 257,761,233	△ 118,109,459	0
議会の議決による処分額	118,109,459	0	0	0	139,651,774	0	△ 257,761,233	△ 118,109,459	0
減債積立金の積立て	0	0	0	0	139,651,774	0	△ 139,651,774	0	0
自己資本金への組入れ	118,109,459	0	0	0	0	0	△ 118,109,459	△ 118,109,459	0
処分後残高	10,642,461,715	33,728,166	27,492,903	61,221,069	139,651,774	0	(繰越利益剰余金) 0	139,651,774	10,843,334,558
当年度変動額	0	0	0	0	△ 139,651,774	0	299,181,313	159,529,539	159,529,539
積立金の取崩	0	0	0	0	△ 139,651,774	0	139,651,774	0	0
資本剰余金の受入れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	159,529,539	159,529,539	159,529,539
当年度末残高	10,642,461,715	33,728,166	27,492,903	61,221,069	0	0	(当年度未処分 利益剰余金) 299,181,313	299,181,313	11,002,864,097

令和3年度 四国中央市水道事業剰余金処分計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	10,642,461,715	61,221,069	0	299,181,313
議会の議決による処分額	139,651,774	0	159,529,539	△ 299,181,313
減債積立金の積立て	0	0	159,529,539	△ 159,529,539
自己資本金への組入れ	139,651,774	0	0	△ 139,651,774
条例による処分額	0	0	0	0
処分後残高	10,782,113,489	61,221,069	159,529,539	(繰越利益剰余金) 0

(5)貸借対照表

令和 3 年度 四国中央市水道事業貸借対照表
(令和 4 年 3 月 31 日)

		資 産 の 部	
		円	円
1	固 定 資 産		
(1)	有形固定資産		
イ	土 地	976, 776, 204	
ロ	建 物	2, 539, 313, 010	
	減価償却累計額	<u>△ 857, 612, 282</u>	1, 681, 700, 728
ハ	構 築 物	27, 196, 223, 347	
	減価償却累計額	<u>△ 12, 323, 632, 371</u>	14, 872, 590, 976
ニ	機 械 及 び 装 置	5, 578, 131, 999	
	減価償却累計額	<u>△ 1, 968, 435, 019</u>	3, 609, 696, 980
ホ	車 両 運 搬 具	39, 729, 044	
	減価償却累計額	<u>△ 20, 629, 231</u>	19, 099, 813
ヘ	工具器具及び備品	259, 269, 458	
	減価償却累計額	<u>△ 204, 246, 861</u>	55, 022, 597
ト	建 設 仮 勘 定	<u>1, 350, 805, 642</u>	
	有形固定資産合計		22, 565, 692, 940
(2)	無形固定資産		
イ	施 設 利 用 権	542, 905, 978	
ロ	電 話 加 入 権	912, 825	
ハ	ダ ム 使 用 権	<u>6, 245, 619, 612</u>	
	無形固定資産合計		<u>6, 789, 438, 415</u>
	固 定 資 産 合 計		29, 355, 131, 355
2	流 動 資 産		
(1)	現 金 預 金	3, 061, 008, 711	
(2)	未 収 金		
イ	営 業 未 収 金	26, 092, 130	
ロ	営 業 外 未 収 金	6, 444, 804	
ハ	そ の 他 未 収 金	86, 970, 308	
	貸 倒 引 当 金	<u>△ 10, 470, 970</u>	109, 036, 272
(3)	貯 蔵 品		
イ	材 料	25, 968, 729	
ロ	貯 蔵 量 水 器	<u>4, 877, 774</u>	30, 846, 503
(4)	前 払 費 用		<u>3, 175, 260</u>
	流 動 資 産 合 計		<u>3, 204, 066, 746</u>
	資 産 合 計		<u>32, 559, 198, 101</u>

負債の部			
	円	円	円
3 固定負債			
(1) 企業債		12,667,037,574	
(2) 引当金			
イ 特別修繕引当金	628,082,370	628,082,370	
(3) その他固定負債			
イ 年賦未払金	3,035,552	3,035,552	
固定負債合計			13,298,155,496
4 流動負債			
(1) 企業債		557,876,177	
(2) 未払金			
イ 営業未払金	45,263,197		
ロ 営業外未払金	22,146,135		
ハ その他未払金	158,819,699	226,229,031	
(3) 前受金			
イ 営業前受金	64,870	64,870	
(4) 引当金			
イ 賞与引当金	20,318,000	20,318,000	
(5) その他流動負債			
イ 預り金	90,301,725	90,301,725	
流動負債合計			894,789,803
5 繰延収益			
長期前受金		14,667,496,186	
収益化累計額		△ 7,304,107,481	
繰延収益合計			7,363,388,705
負債合計			<u>21,556,334,004</u>

資本の部			
6 資本金			
(1) 自己資本金			
イ 固有資本金	1,039,636,878		
ロ 組入資本金	8,008,229,199		
ハ 出資金	1,594,595,638	10,642,461,715	
資本金合計			10,642,461,715
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	33,728,166		
ロ その他資本剰余金	27,492,903		
資本剰余金合計		61,221,069	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	299,181,313		
利益剰余金合計		299,181,313	
剰余金合計			360,402,382
資本合計			<u>11,002,864,097</u>
負債資本合計			<u>32,559,198,101</u>

(6) 決算に関する注記

1 重要な会計方針に関する注記

(1) たな卸資産の評価方法

イ たな卸資産の評価方法は先入先出法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産の償却方法は、定額法（ただし、量水器は取替法）を採用している。

ロ 無形固定資産の償却方法は定額法を採用している。

(3) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

本市では退職手当組合に加入しており、水道事業会計は一般会計を通じて、当該組合に掛金を拠出しているが、追加的負担は全額一般会計において措置するため、水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、拠出時に費用処理を行っている。

ロ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当及び共済組合負担金の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権について貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

イ 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2 貸借対照表等に関する注記

(1) 後年度において、一般会計等が負担する企業債等の償還に関する事項

イ 貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）及びその他固定負債のうち、一般会計等が負担すると見込まれる額は、1,243,545千円である。

3 セグメント情報の開示

(1) 報告セグメントの概要

四国中央市水道事業会計では、料金設定の異なる地域毎の報告セグメントとしている。

(2) 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日）

（単位：円）

区分	水道事業		簡易水道事業	合計
	三島川之江地域	土居地域	新宮地域	
営業収益	1,591,430,064	184,439,100	12,502,154	1,788,371,318
営業費用	1,520,155,475	245,124,004	67,605,375	1,832,884,854
営業損益	71,274,589	△60,684,904	△55,103,221	△44,513,536
経常損益	197,968,704	△3,256,279	△35,178,304	159,534,121
セグメント資産	26,738,523,568	5,052,235,678	768,438,855	32,559,198,101
セグメント負債	16,791,755,834	4,165,549,194	599,028,976	21,556,334,004
その他の項目				
減価償却費	879,383,799	154,364,162	50,222,097	1,083,970,058
他会計負担金	180,258,790	101,631,977	46,953,876	328,844,643
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	560,840,853	263,568,195	5,554,000	829,963,048

4 その他の注記

(1) 特別修繕引当金に関する経過措置

平成 26 年 3 月 31 日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。